

「需要量の見込み」について 国の手引きに基づく算出結果と補正(案)

1 教育・保育

区分	認定	事業分類	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度計画	30年度実績	国の手引きに基づく算出結果				
								令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
幼稚園利用	1号 <3~5歳>	認定こども園及び幼稚園	1,223	1,265	1,159	1,141	1,070	594	568	535	522	497
	2号 <3~5歳>	幼稚園利用希望が強い						308	295	277	271	257
保育所利用	<3~5歳>	認定こども園及び保育所	786	729	783	655	774	724	693	652	637	606
	3号 <0歳> <1~2歳>	認定こども園及び保育所 +地域型保育	181	171	225	223	190	200	192	185	177	170
利用者数、量の見込み合計			2,691	2,638	2,683	2,463	2,535	2,319	2,215	2,095	2,036	1,941
0歳~5歳 人口推計			4,014	3,899	3,672	3,497	3,471	3,151	3,008	2,854	2,765	2,641

H31年度実績(3,286人)



補正案				
令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
594	568	535	522	497
308	295	277	271	257
724	693	652	637	606
200	192	185	177	170
493	467	446	429	411
2,319	2,215	2,095	2,036	1,941
3,151	3,008	2,854	2,765	2,641

理由
国の手引きに基づく算出結果のまま。
//
//
//
//
—
コーホート変化率法で推計(住民基本台帳より過去の実績人口の動態から変化率を求め推計)

2 地域子ども・子育て支援事業

区分	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度計画	30年度実績	国の手引きに基づく算出結果					(単位)	
						令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
利用者支援事業(基本型・特定型)	1	1	1	2	2	/	/	/	/	/	実施箇所数	
利用者支援事業(母子保健型)	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	実施箇所数	
地域子育て支援拠点事業(子育て支援センターなど)	652	599	530	550	459	2,980	2,835	2,716	2,607	2,502	人回/月	
妊婦健康診査事業	対象者数	574	555	546	579	480	/	/	/	/	/	人年
	健診回数	6,931	6,075	6,030	6,659	5,653	/	/	/	/	/	年回
乳児家庭全戸訪問事業	641	509	562	567	503	/	/	/	/	/	人年	
養育支援訪問事業	/	2	1	10	0	/	/	/	/	/	人年	
子育て短期支援事業(ショートステイなど)	/	/	3	30	7	48	45	43	42	40	人年	
ファミリー・サポート・センター事業(子育て援助活動支援事業)	乳幼児 低学年(1~3年)	587	770	914	740	675	/	/	/	/	/	人年
	高学年(4~6年)						/	/	/	/	/	人年
一時預かり事業	幼稚園における預かり保育(1号認定)	0	5,885	4,150	24,600	3,495	6,809	6,520	6,134	5,992	5,699	人年
	幼稚園における預かり保育(2号認定)						83,643	80,098	75,354	73,606	70,010	人年
	上記以外(保育所・認定こども園)						12,617	12,024	11,460	11,054	10,582	人年
時間外保育(延長保育)事業	577	539	640	570	639	468	447	424	411	392	人年	
病児(病後児)保育事業	/	/	/	300	/	2,865	2,735	2,595	2,514	2,401	人年	
放課後児童健全育成事業	低学年(1~3年)	706	743	783	729	316	465	434	421	390	373	人年
		/	/	/	/	261	/	/	/	/	/	人年
	高学年(4~6年)	81	100	116	113	98	113	110	104	100	94	人年
		/	/	/	/	29	/	/	/	/	/	人年
実費徴収に係る補足給付事業	1号認定	/	16	76	50	32	/	/	/	/	人年	
2・3号認定	/	117	104	130	97	/	/	/	/	/	人年	
多様な主体の新制度への参入促進事業	/	1	0	0	0	0	/	/	/	/	実施箇所数	



補正案				
令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
2	2	2	2	2
1	1	1	1	1
500	500	500	500	500
455	437	420	402	387
5,122	4,919	4,728	4,525	4,356
501	482	465	447	431
2	2	2	2	2
10	10	10	10	10
780	780	780	780	780
6,809	6,520	6,134	5,992	5,699
83,643	80,098	75,354	73,606	70,010
585	585	585	585	585
606	606	606	606	606
710	678	643	623	595
287	267	265	227	235
245	235	218	217	186
201	179	172	159	158
110	102	91	87	80
39	46	43	38	37
27	17	20	19	16
41	41	41	41	41
106	106	106	106	106
0	0	0	0	0

理由・内容・算出方法等
基本型1か所、特定型1か所、計2か所。
令和2年度より、子育て世代包括支援センターを開設予定。
H28~30の参加組数の実績の平均により算出。
量の見込みはH28~30の0歳児人口に対する妊娠届出の割合により推計し、健診回数はH28~30の妊婦健診受診券利用率から推計した。
こども育成課算出推計人口の0歳児年齢人口に、平成29,30年度の他市からの新生児訪問依頼数の平均を加算して算出した。
実績との乖離が生じていることから、実績を考慮した見直しを行った。
実績との乖離が生じていることから、実績を考慮した見直しを行った。また、児童虐待相談件数が増加しているため、過去の実績よりも増加を見込み算出した。
H28~30の年間利用件数の平均で算出した。
H28~30の年間利用件数の平均で算出した。
ニーズ調査の結果を小樽市の実情に合わせて集計した。
H28~H30の実績を基に、登録児童の学年進級時の継続率から需要量の見込みを算出した。第二期計画より、各学年ごとに需要量の見込みを算出した。
H28~30の年間利用件数の平均で算出した。
新規参入を促進する予定がないため0件とした。